



# 丹那トンネルと函南駅について調べよう

作成：函南町立図書館

2015. 12. 01



丹那トンネルの開通・函南駅の開業から80年以上が過ぎました。吉村昭氏が、詳細な取材に基づいて『闇を裂く道』の小説に描いた通り、工事竣工までには多くの犠牲がありました。数々の困難を乗り越えて完成した、丹那トンネルと函南駅について調べてみませんか？

函南町立図書館に所蔵している資料から、丹那トンネルや函南駅に関する情報の探し方をご紹介します。

## 調べ方プロセス

1. 関連するキーワードを考えてみる
2. 参考図書 (レファレンスブック) で調べる
3. 新聞・雑誌で調べる
4. 関連書を探す

参考1. 所蔵している関連書の例  
参考2. インターネット情報

## 1. 関連するキーワードを考えてみる

事前に、調べたいことのキーワードを決めてから調査をはじめると効率よく調べることができます。「丹那トンネル」「函南駅」に関連するキーワードを考えてみましょう。

例) 丹那、丹那トンネル、丹那隧道、水騒擾、水騒動、函南騒擾事件、函南村水飢饉、渇水、崩壊事故、丹那盆地、関東大震災、北伊豆地震、函南駅、東海道線、熱海線、軽便鉄道、鉄道省、鹿島組、鉄道工業、闇を裂く道、川口秋助……など



## 2. 参考図書 (レファレンスブック) で調べる

調べたいことがどんな内容なのか確認するため、参考図書で調べてみましょう。

☆参考図書 (レファレンスブック) とは……特定の知識・情報について調べるための図書。辞書・事典や百科事典などのこと。主なものは2階レファレンスコーナーにあります。



●所蔵している参考図書の例 ※排架場所が分からない場合は職員におたずねください。

タイトル	出版社	出版年	請求記号
世界大百科事典 17 改訂新版 タイヌ〜チキヨ	平凡社	2007. 9	R031セ
国史大辞典 9 たか〜て	吉川弘文館	1988. 9	R210. 0コ
日本史大事典 4 す〜て	平凡社	1993. 8	R210. 0ニ
角川日本地名大辞典 22 静岡県	角川書店	1982. 10	R291. 03カ
伊豆大事典	羽衣出版	2010. 6	K030イ
静岡大百科事典	静岡新聞社	1978	K030シ



## 3. 新聞・雑誌で調べる

時事問題を調べる時は新聞・雑誌を使用します。特に新聞データベースを使えば、新聞記事や一部の雑誌記事をキーワード検索することができます。利用は2階カウンター職員にお申し込みください (図書館内のみで利用可能です)。また、実際に所蔵している新聞 (原紙・縮刷版) ・雑誌の種類や保存期限などは職員におたずねください。

●函南町立図書館で利用できるデータベース

日経テレコン21	聞蔵Ⅱビジュアル
静岡新聞・伊豆新聞・伊豆日日新聞・熱海新聞・日本経済新聞 など	朝日新聞・知恵蔵 (現代用語事典) ・アサヒグラフ など

## 4. 関連書を探す

・方法1 キーワードを入力して検索する。

蔵書検索機 (OPAC)、または図書館のホームページの蔵書検索で、上記1〜3で集めたキーワードを入力して検索します。

・方法2 図書館の棚を実際に見て探す。

・地域資料の棚

函南 (四角い水色の別置シール)

伊豆 (四角い灰色の別置シール)

地域コレクションー鉄道・トンネル (四角い黒色の別置シール)

などから探します。



## 参考1. 函南町立図書館で所蔵している関連図書の例

※配架場所がわからない場合は  
職員にお尋ねください。

### ●当時の様子を知る

工事誌や工事関係者のまとめたものなどから、当時の様子を知りましょう。

#### 『丹那トンネルの話』鉄道省熱海建設事務所／編 『丹那トンネルの話』復刻する会 1995 (K516タ)

工業雑誌社刊行（昭和8年刊）の復刻。工事関係者からの聞き取りによる、トンネル工事に伴う苦心談、失敗談などをまとめたもの。専門的な工事誌・報告書ではなく、一般の人でもわかりやすいように技術的な解説をしながら、挿話や笑話をまとめ、読みやすい書物となっている。

#### 『トンネルを掘る話』有馬 宏／著 岩波書店 1941.12 (K516ア)

『丹那トンネルの話』でも執筆している技師の一人・有馬宏氏が、岩波書店より勧められて子ども向けに平易に書いた本。トンネルのことをよく知ってもらうために、自身も携わった丹那トンネルの工事を実例に挙げて語られている。

#### 『丹那隧道工事誌』鉄道省熱海建設事務所 1936.3 (K516タ)

技術面を中心とした詳細な工事誌。測量、計画・設計から工事までの推移、工事機械、震災や事故の状況、従事員、官舎に至るまですべて記録したもの。

#### 『熱海線丹那隧道工事写真帖』東口・西口 鉄道省熱海線建設事務所 1927.4 (K516ア)

丹那トンネルの工事の概要と、当時撮影された写真を編纂したもの。工事の様子や使われた機具、事故当時の様子などの豊富な写真がまとめられている。東口側、西口側で各1冊ずつあり。

#### 『熱海線丹那隧道西口崩壊記事』鹿島組 1925.2 (K516ア)

丹那トンネル工事を鉄道工業と共に請け負った鹿島組（現・鹿島建設株式会社）による、大正13年2月10日に丹那トンネル西口付近で起きた崩落事故（作業中の16名死亡）に関する記事や報告書のまとめ。丹那トンネルは東口側から鉄道工業が、西口側から鹿島組が工事を進めていた。

#### 『丹那トンネルー偉業と歴史ー』函南町／編 函南町 1984 (K516タ)

丹那トンネル開通・函南駅開業50周年を記念して函南町から発行された冊子。工事中及び開通当時の新聞記事や国鉄（現・JR）に保存されている資料をもとにまとめたもの。工事作業員、函南地域の人、家族などから収集した話や、当時を知る関係者の座談会も収録。

#### 『軌跡 丹那トンネル完成までのミステリー』静岡県熱海県行政センター “あい” 懇話会 1996 (K500キ)

1995年4月から1年間、毎月「広報あたま」に掲載された「丹那トンネル完成までのミステリー」をまとめたもの。その他、平成7年12月3日に行われた「丹那トンネルを語ろう」座談会などを収録している。

#### 『丹那隧道開通記念パンフレット（ファイル）』函南町立図書館／作成 (K516タ)

丹那トンネル開通を記念して作られたパンフレットや観光案内、乗車券、絵葉書など当時のものをおさめたファイル。

### ●地誌を調べる

町誌などの地誌から丹那トンネルに関する記載を探してみましょう。

#### 『函南町誌 上巻』函南町誌編集委員会／編 函南町 1974.5 (K212カ)

「丹那トンネル工事と湧水問題」 p 275～277 「水騒擾事件」 p 277～278  
「エボナイト工場の煙突」 p 290

#### 『函南町誌 中巻』函南町誌編集委員会／編 函南町 1984.3 (K212カ)

「丹那トンネルと函南駅」 p 94～102 「丹那トンネルによる湧水」 p 139～145

#### 『丹那地域風土記』服部 司孝／編 丹那地域風土記編集委員会 1970.3 (K291.2タ)

「丹那トンネルの開通とその前後」 p 107～112 「丹那トンネル内の断層」 p 116～117  
「丹那トンネル工事と酪農」 p 137 「川口秋助」 p 203～204

#### 『平井誌』平井長寿会／編 平井長寿会 1969.10 (K212ヒ)

「丹那トンネル工事」 p 516～518 「函南駅開設」 p 518～519

#### 『上沢誌』上沢福寿会／編 上沢福寿会 1976.11 (K212カ)

「鉄道の開駅と利用」 p 379～383 「湧水禍」 p 443～444

#### 『肥田誌』肥田誌編纂委員会／編 函南町肥田区 2002.5 (K212ヒ)

「水騒擾事件」 p 298

『大場誌』大場誌編纂委員会／編 大場町内会 2000.2 (K212タ)

「丹那トンネル工事と濁水問題の発生」 p 69～72

「丹那トンネル工事と軽便鉄道敷設」 p 320～323

『静岡県史民俗調査報告書 第1集 桑原の民俗』

静岡県教育員会文化課県史編さん室／編 静岡県 1987.2 (K380シ)

「丹那トンネルと桑原」 p 17～21

『町勢要覧 かなみマイ・タウン』

函南町役場企画管財課／編 函南町 1986 (K318.1カ)

「特集 丹那トンネル物語」 p 25～36

『熱海歴史年表』熱海市 1997 (K212ア)

「丹那トンネルの開通と熱海温泉の変化」 p 130～131

『熱海を語る』熱海市長公室企画課／編 熱海市 1987 (K212ア)

「丹那トンネル」 p 196～205

## ●その他

碑文集やニュース記事、歴史研究書、土木関連書、鉄道関連書、個人の著作など、さまざまな分野の本から調べてみましょう。

『ふるさと函南の学習 その1』世古 祐三／編 2004.12 (K212セ)

「丹那トンネル工事と函南濁水問題」 p 35～64

「丹那トンネル西口軽便線について」 p 65～78

『箱根山と共に』土屋 弘光／編 中村 俊洋／発行 2009.5 (K318.1ナ)

函南村助役、函南町長を務めた中村博夫氏の覚え書きをまとめたもの。

「丹那トンネルー偉業と歴史ー」 p 21～87

『「動く大地」の鉄道トンネル』峯崎 淳／著 交通新聞社 2011.10 (K516ミ)

難工事だった丹那トンネルと新潟県の鍋立山トンネルを中心に、現代のトンネル技術がどこまで発達したかを紹介する。

『函南碑文集 近現代編』桜井 祥行／編 2001.2 (K212サ)

『伊豆碑文集 北豆・中豆編』桜井 祥行／編 2002.2 (K211サ)

函南にある碑文を紹介・解説する本。丹那トンネルに関する碑は「川口秋助頌徳碑」

「水道記念碑」「濁水救済記念碑」「八溝用水堰改修記念碑」「丹那山隧道殉職諸士之墓碑」

「丹那隧道殉職者慰霊碑」が紹介されている。『函南碑文集』では、

“丹那トンネルに関する碑は町内全体の碑の五分之一を占める”と解説されている。

『新聞に見る静岡県の一〇〇年』静岡新聞社出版局／編 静岡新聞社 1999.11 (K209シ)

大正13年の崩壊事故、昭和8年～10年のトンネル開通、水騒擾事件などの記事が掲載されている。

『大正ニュース事典 第2巻 大正4年-大正5年』

大正ニュース事典編纂委員会／編集製作 毎日コミュニケーションズ 1986 (R210.69タ)

「丹那トンネル」 p 586

『大正ニュース事典 第3巻 大正6年-大正7年』

大正ニュース事典編纂委員会／編集製作 毎日コミュニケーションズ 1987 (R210.69タ)

「丹那トンネル」 p 447

『大正ニュース事典 第5巻 大正10年-大正11年』

大正ニュース事典編纂委員会／編集製作 毎日コミュニケーションズ 1988 (R210.69タ)

「丹那トンネル崩壊事故」 p 426～428

『昭和ニュース事典 2 昭和4年／昭和5年』

昭和ニュース事典編纂委員会／編集製作 毎日コミュニケーションズ 1990 (R210.7シ)

「地震・北伊豆地震」 p 171～177

『昭和ニュース事典 4 昭和8年／昭和9年』

昭和ニュース事典編纂委員会／編集製作 毎日コミュニケーションズ 1991 (R210.7シ)

「丹那トンネル」 p 376～379

『東海道線130年の歩み』吉川 文夫／著 グランプリ出版 2002.6 (K686ヨ)

「丹那トンネル開通」 p 126～129

『静岡県鉄道軌道史』森 信勝／著 静岡新聞社 2012.10 (K686モ)  
「丹那トンネル開通で東海道本線に編入 国鉄熱海線」 p 306～308

『静岡県の近代化遺産』静岡県教育委員会文化課／編集 静岡県教育委員会文化課 2000.3 (K709シ)  
「丹那トンネル」 p 204～205

『歴研 第29号』函南町歴史研究会／編 函南町歴史研究会 2001.10 (K212カ)  
「函南騒擾事件（水騒動＝昭和九年七月二十二日）沼津地方裁判に於ける  
豫審集結決定書・上澤區への要望書」 p 27～35

『歴研 第31号』函南町歴史研究会／編 函南町歴史研究会 2003.10 (K212カ)  
「丹那トンネル西口軽便線について」 p 2～7

『闇を裂く道』吉村 昭／著 文藝春秋 1990.7 (K936ヨ)  
吉村昭氏の取材に基づいて書かれた、丹那トンネル完成までと丹那の渇水問題を取り上げた小説。執筆後、取材資料や直筆原稿などが函南町に寄贈され、函南町立図書館の展示コーナーで展示している。

## ●小学生向けの資料

小学生からでも読める、丹那トンネルや函南駅に関する資料をご紹介します。  
大人の方も、入門編としてどうぞ。

『わたしたちの函南町 2014年改訂版』函南町地域学習副読本編集委員会／編  
函南町教育委員会 2014.4 (K376.1フ)  
「丹那トンネルができた」 p 108～109 「丹那のらく農の発展につくした川口秋助」 p 124

『まんが函南の歴史』永井 陽子／絵・文 函南町 1987 (K212ナ)  
「明治・大正・昭和時代」 p 133～142

『函南町のあゆみ』函南小学校社会科研究部／作成 函南町立函南小学校 1991.1 (K212カ)  
「丹那トンネルと村の暮らし」 p 37～42

## 参考2. インターネット情報

インターネットの情報は古かったり信憑性に欠ける場合がありますので、発信元・更新日時などを確認の上ご利用ください。

- ・熱海市立図書館 デジタルライブラリー 丹那隧道資料  
(<http://www.atami-toshokan.jp/Digital-Library/5.tannazuidou/index.html>)  
熱海市立図書館が公開している丹那トンネル関連資料のデジタルライブラリー。
- ・鹿島建設株式会社  
「鹿島の奇跡 ～歴史の中から見えてくるものがある～ 第3回 丹那トンネル」  
(<http://www.kajima.co.jp/gallery/kiseki/kiseki03/index-j.html>)  
「建設博物誌 トンネル」  
([http://www.kajima.co.jp/gallery/const\\_museum/tunnel/index.html](http://www.kajima.co.jp/gallery/const_museum/tunnel/index.html))  
丹那トンネルの工事を請け負った鹿島建設（旧・鹿島組）のホームページ。  
丹那トンネルの当時の工事の様子や、トンネルについてのコラムなどが読める。
- ・丹那神社 (<http://www.kinomiya.or.jp/tanna/>)  
熱海市来宮神社内にある丹那トンネル工事の殉職者を祀る神社。
- ・土木学会附属土木図書館デジタルアーカイブス (<http://www.jsce.or.jp/library/page/report.shtml>)  
土木学会附属土木図書館が所蔵しているデジタル資料を検索・閲覧できる。  
トップページ左上に検索ボックスからキーワード検索可能（「丹那トンネル」「丹那隧道」など）。
- ・国立国会図書館デジタルコレクション (<http://dl.ndl.go.jp/>)  
国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービス。  
検索ボックスからキーワード検索可能（「丹那トンネル」「丹那隧道」など）。
- ・広報かなみ 平成26年5月号 特集「80年前—そして現在（いま）…」  
([http://www.town.kannami.shizuoka.jp/gyosei/koho/kohokannami/h26/h26\\_05\\_koho\\_files/h26\\_5.pdf](http://www.town.kannami.shizuoka.jp/gyosei/koho/kohokannami/h26/h26_05_koho_files/h26_5.pdf))  
函南町の広報紙「広報かなみ」で、丹那トンネル開通・函南駅開業80周年を記念した特集記事。
- ・函南町立図書館 地域資料コーナー『闇を裂く道』常設展示コーナー資料一覧  
(<https://www.lib005.nexs-service.jp/tosyokan.town.kannami/information/#r2>)  
函南町立図書館地域資料コーナーの常設展示、吉村昭氏寄贈の『闇を裂く道』に関する資料の一覧。  
直筆の原稿や取材資料などがガラスケース内に展示されている。閲覧専用・貸出禁止資料。  
(インターネット最終アクセス：2015年12月01日)

